

8-1-3 道路会社業務検討WG（首都高）

1. 道路会社業務検討WG（首都高）の概要

(1) 道路会社業務検討WG（首都高）の活動目的

首都高速道路株式会社との意見交換会をより実効化、具体化するために設置されたWGであり、首都高と協会双方の実務者からなる実務者検討会の運営を主な活動としている。

(2) WG（首都高）の構成

WGの委員は、対外活動委員会や技術委員会などの委員を中心に構成している。

なお、首都高速道路株式会社との実務者検討会は、協会側メンバーと首都高側メンバーで構成されており、業務に関する具体的な課題解決に取り組んでいる。

2. 主な活動の記録

(1) WG（首都高）の開催

令和元年度の意見交換会において明らかになった業務実施上の課題を解決するために実務者検討会を開催し、さらに実務者検討会と並行して本WGを開催した。

検討課題については、事前に協会案を作成し、実務者検討会で首都高側と協議して課題解決を図ることにした。令和2年度は3月17日から令和2年9月24日までに計5回のWGを開催したが、コロナ禍の影響により昨年度の会議方式は全てWeb方式で行ったことが大きな特徴である。

令和元年度の実務者検討会の成果は、首都高において若手技術者育成のための入札・契約方式の試行が開始され、CIMに関するガイドライン等が新たに制定された。

a) 第1回WGの検討事項

令和2年3月17日に開催した第1回WGでは、令和元年度意見交換会での意見を受けて、令和2年度の実務者検討会における検討方針、維持管理業務へのコンサルタントの活用、打合せ回数等の計上及び令和2年度首都高業務アンケート調査項目等の検討を行った。

b) 第2回WGの検討事項

令和2年4月23日に開催した第2回WGでは、

実務者検討会の検討方針、アンケート調査内容の確定及び対外活動委員会の状況報告を行った。

c) 第3回WGの検討事項

令和2年7月15日に開催した第3回WGでは、首都高業務アンケート調査結果の報告、Web会議のルール等の検討、管理技術者の手持ち業務量、施工条件明示チェックシートの活用、維持管理業務へのコンサルタントの活用、任意仮設と指定仮設の取り扱い及び当初落札率の適用除外等について検討を行った。

d) 第4回WGの検討事項

令和2年8月7日に開催した第4回WGでは、新型コロナウイルス対策に関する情報共有、令和2年度「首都高への要望と提案」（案）及び同付属資料（案）の検討を行った。

e) 第5回WGの検討事項

令和2年9月24日に開催した第5回WGでは、令和2年度意見交換会の「首都高への要望と提案」、付属資料及び説明資料に関する最終版の確認を行った。さらに首都高側が8月に実施した首都高社員アンケート結果と5月に実施した首都高業務アンケート結果との比較案による報告を行った。

(2) 実務者検討会の開催

実務者検討会は合計4回開催した。

第1回実務者検討会	令和2年 6月 2日
第2回実務者検討会	令和2年 7月 28日
第3回実務者検討会	令和2年 9月 4日
第4回実務者検討会	令和2年 10月 7日

3. 次年度の活動について

次年度も引き続き当WG（首都高）と実務者検討会を開催するが、会議方式は引き続きWeb会議方式を基本とする。

また、首都高側からの要望により特に毎年継続して要望している案件についての解決を図るべく、実務者検討会の下部組織として個別に8WGを設置し、各検討課題について具体的な方向性を示すこととなった。

（道路会社業務検討WG（首都高）WG長

半野 久光）